



MS341-58037/58038

フロントスポイラー

取付・取扱要領書

この度はTRDフロントスポイラーをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
 本書は本製品の取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
 取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
 なお、本書の取扱い上のご注意（ご使用になるお客様へ）は必ずお客様にお渡しください。

● 本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

品番	塗装色	備考
MS341-58037-A0	ホワイトパールクリスタルシャイン (070)	アルファード ノーマル '18.01~
MS341-58037-C0	ブラック (202)	
MS341-58038-NP	未塗装品 (プライマー処理品)	

・最新の適合情報は TRD カタログサイトをご覧ください。 <http://www.trdparts.jp/>

■ 構成部品

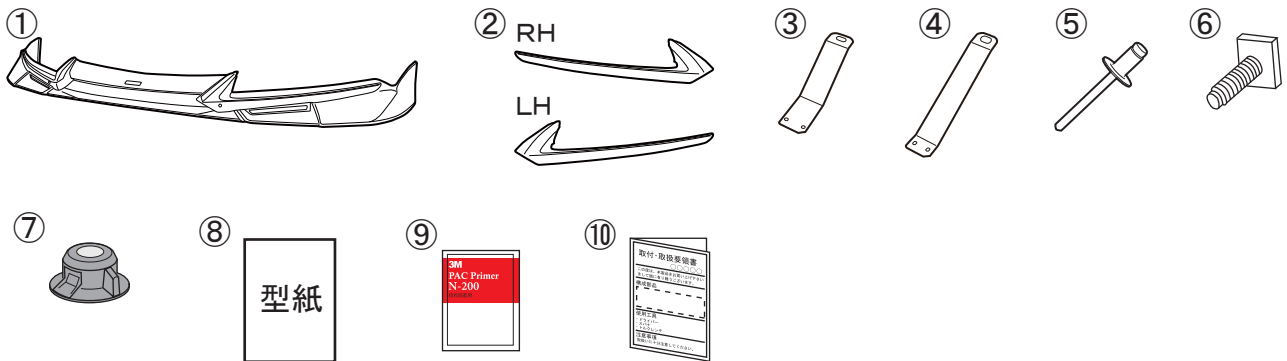
No.	品名	個数	備考
①	フロントスポイラー	1	
②	アウターピース R/L	各1	
③	ブラケットA	2	短
④	ブラケットB	2	長
⑤	リベット	8	銀
⑥	スクエアヘッドボルト	4	M6
⑦	クリップナット	4	
⑧	型紙	1	
⑨	PACプライマー N-200	1	赤袋
⑩	取付・取扱要領書	1	本書

以下、MS341-58038-NP（未塗装品セット）のみに同梱

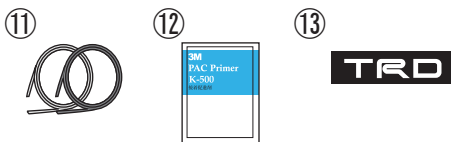
No.	品名	個数	備考
⑪	モール	各1	黒 / グレー :L=1800
⑫	PACプライマー K-500	1	青袋
⑬	エンブレム	1	

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



以下、MS341-58038-NP（未塗装品セット）のみに同梱



モール⑪推奨使用色

塗装色（色記号）	モール色
ホワイトパールクリスタルシャイン（070）	グレー
ラグジュアリーホワイトパールクリスタルシャインガラスフレーク（086）	グレー
ブラック（202）	ブラック
スチールフロントメタリック（4X1）	グレー
グラファイトメタリック（4X7）	ブラック

■ 目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 1～2
2. 取付け・取扱いご注意（作業者様へ） 3
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図 4
4. 取付け要項 5～12
5. 取付け完了後の点検、注意事項 12

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・一般工具・プラスドライバー・クリップリムーバー
- ・加工用工具（ハサミ・カッター等）・ヤスリ・保護メガネ
- ・電動ドリル（刃：3.0mm/6.0mm/10.5mm）
- ・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）・清潔なウエス

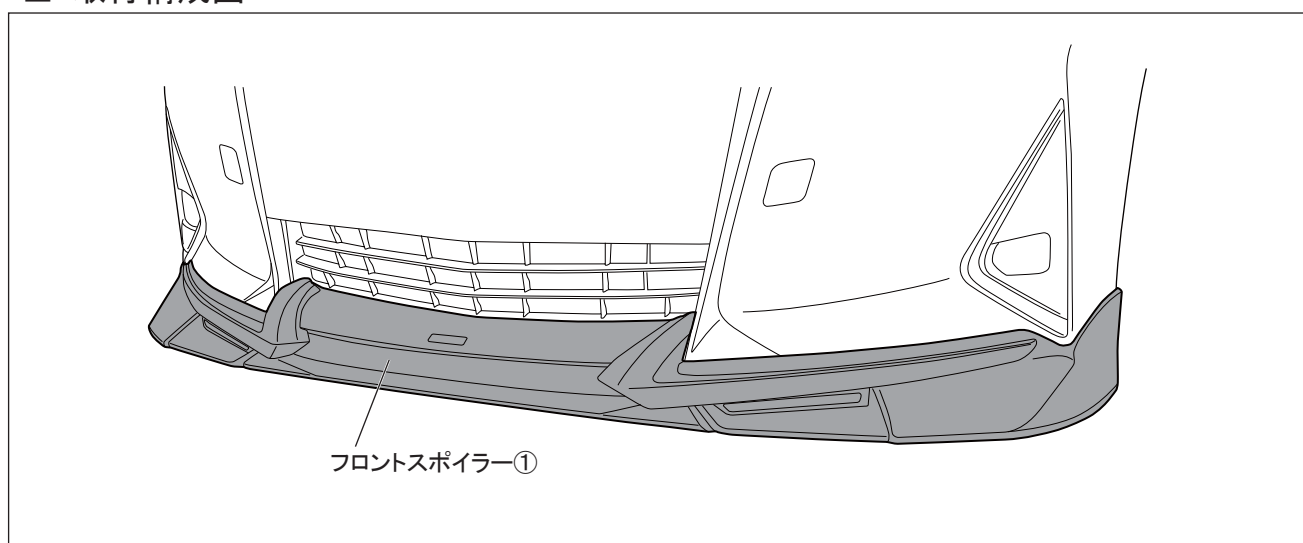
■ 本商品は、1年・20,000Kmの保証を実施致します。

（1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで）

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>

「保証について」をご覧ください。

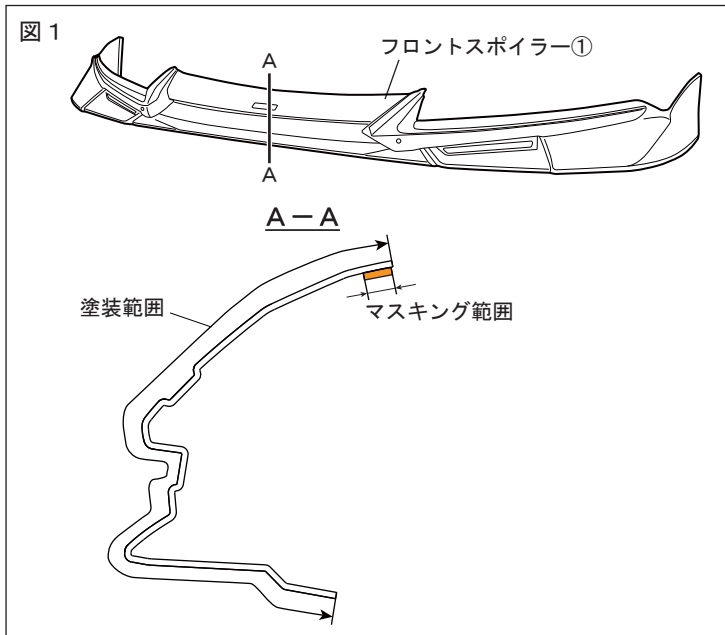
■ 取付構成図



【塗装済み品の取付けは、7ページに進み作業を行なってください。】

■未塗装品の取扱いについて

下記は未塗装品（MS341-58038-NP）の塗装前、塗装後の作業を記載しています。
下記要領に従い作業を行ってください。



※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□フロントスポイラーの塗装

1. 図1のようにフロントスポイラー①を車両色で塗装する。

△注意：乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

△警告：両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

△注意：脱脂をする場合は、イソプロピルアルコール（以下IPAという）又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶ける恐れがあります。

2. 図2のようにフロントスポイラー①にマスキングし、艶消し黒（グロス10相当）で塗装する。

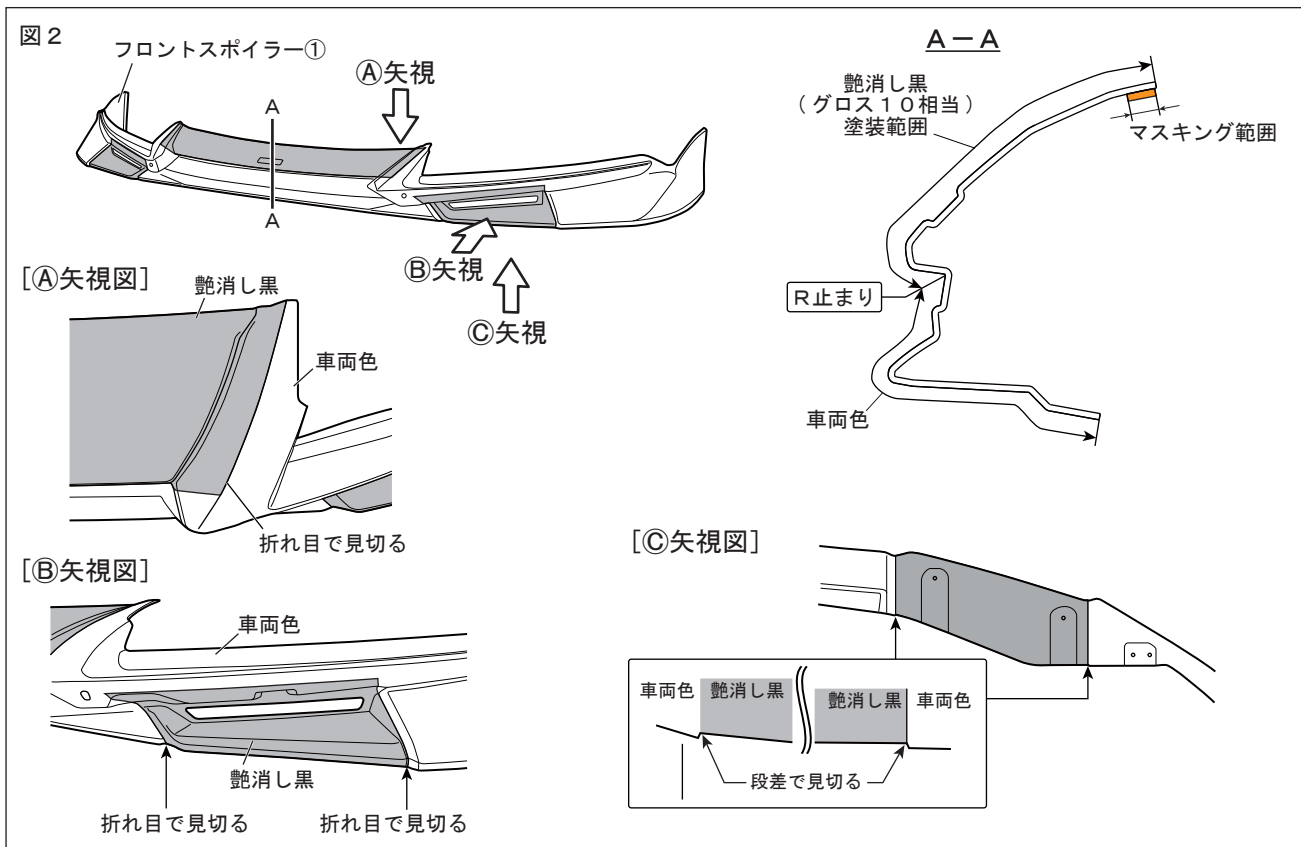


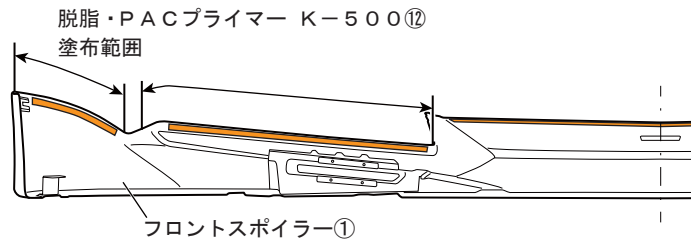
図3

裏面視

※LH図示 左右共通作業

断面図

脱脂・プライマー
塗布範囲



□モールの貼付け

1. 図3のようにモール⑪貼付け部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方方向に拭いて脱脂し、モール貼付け部のみPACプライマーK-500⑫を塗布する。

△注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

👉アドバイス：脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。

図4

裏面視

※LH図示 左右共通作業

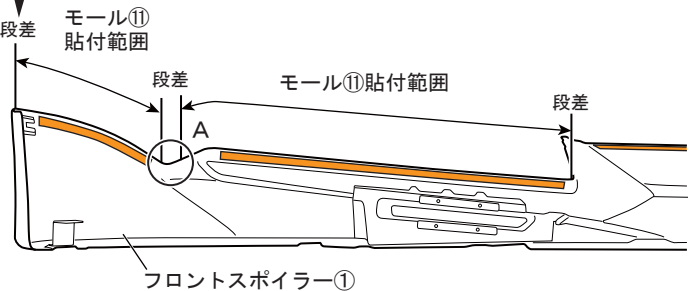
上面視

段差
段差まで貼付ける

A部

段差まで貼付ける

段差 段差



2. 図4のようにフロントスポイラー①にモール⑪の両面テープの離型紙を剥がしながら、貼付け圧着する。モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落とす。

△注意：モール⑪は、二色同梱されています。塗装色に合わせてモール色を選択し貼付けてください。

△注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に温めてください。

断面図

傷付き注意

巻き込みに注意し
隙間の無いように
貼付ける

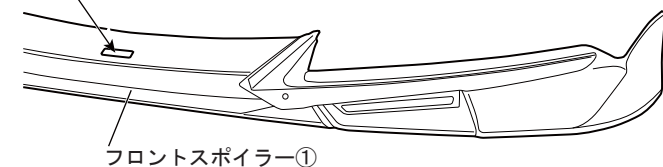
モール⑪

図5

エンブレム⑬

TRD

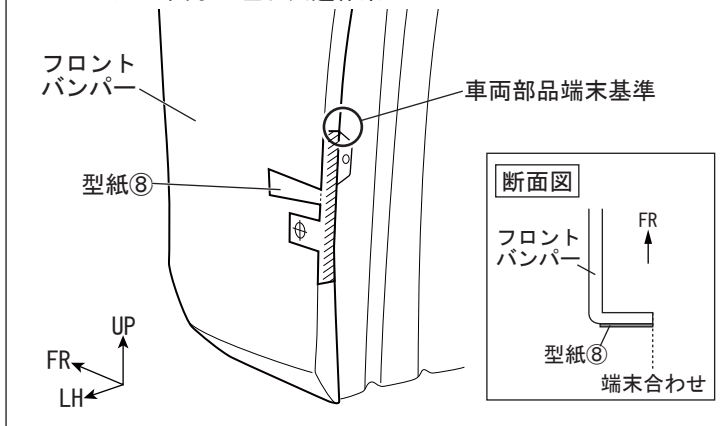
フロントスポイラー①



□エンブレムの貼付け

1. 図5のようにフロントスポイラー①中央の座面を脱脂し、エンブレム⑬を貼り付け圧着する。

図6 ※LH図示 左右共通作業



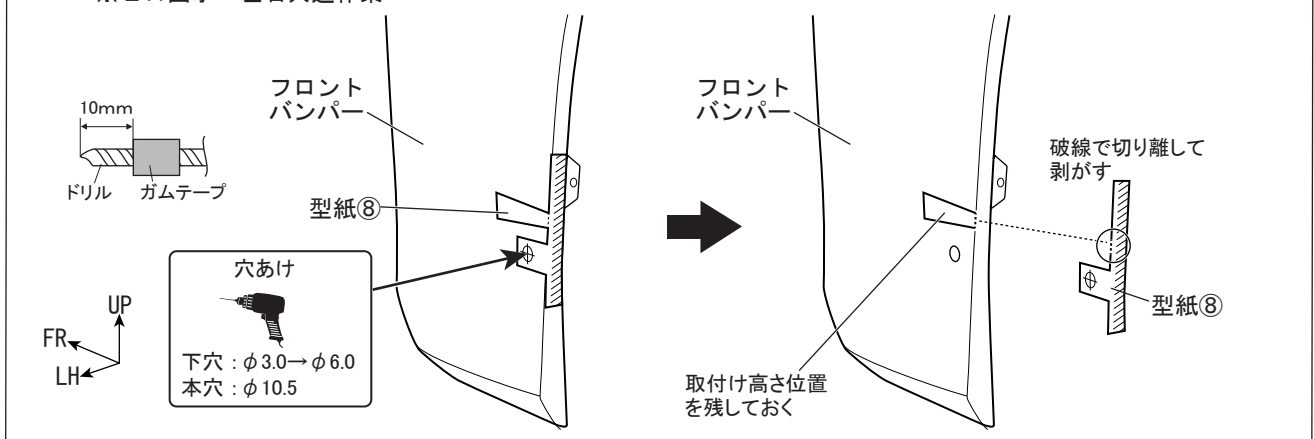
※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

フロントスポイラー取付準備

1. 図6のようにフロントバンパー側面に型紙⑧を貼り付ける。

2. 図7のようにドリルにストッパーになるようにガムテープを巻き、フロントバンパー型紙⑧の穴あけ位置に合わせて下穴を $\phi 3.0 \rightarrow \phi 6.0$ の順であけ、 $\phi 10.5$ の本穴をあける。
穴あけ後、型紙⑧の破線に沿って取り付け高さマーキングを残し、切り離して剥がす。

図7 ※LH図示 左右共通作業

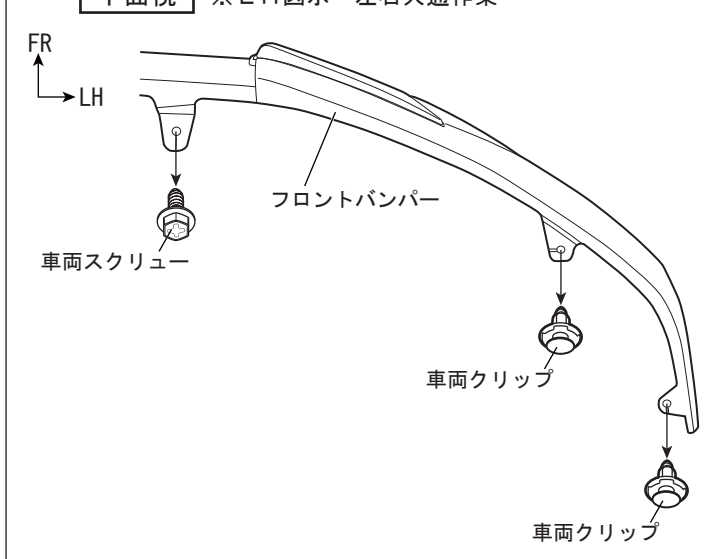


📢 アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

⚠️ 注意：作業時は保護メガネを着用してください。

3. 穴周囲のバリを除去する。

図8 下面視 ※LH図示 左右共通作業

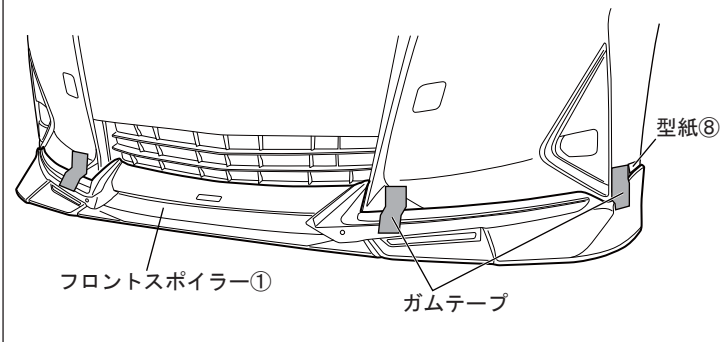


4. 図8のようにフロントバンパー下面の車両スクリュー、車両クリップを取り外す。

- ・車両スクリュー 左右各1箇所
- ・車両クリップ 左右各2箇所

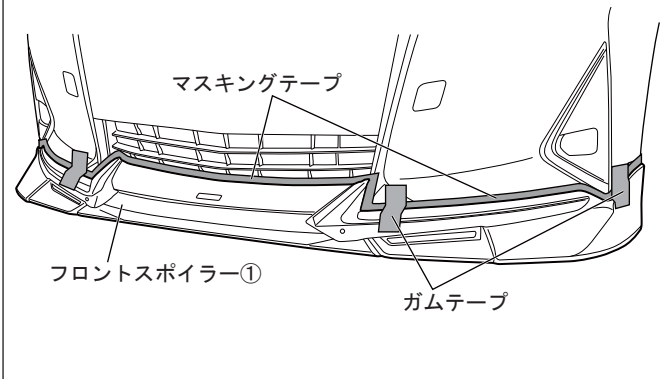
⚠️ 注意：取り外した車両スクリュー、車両クリップは再使用しますので、無くさないように必ず保管してください。

図9 ※LH図示 左右共通作業



5. 図9のようにフロントバンパーにフロントスポイラー①をかぶせ、フロントスポイラー①のモール上端を型紙⑧の取り付け高さに合わせてゴムテープ等で仮固定する。

図10 ※LH図示 左右共通作業

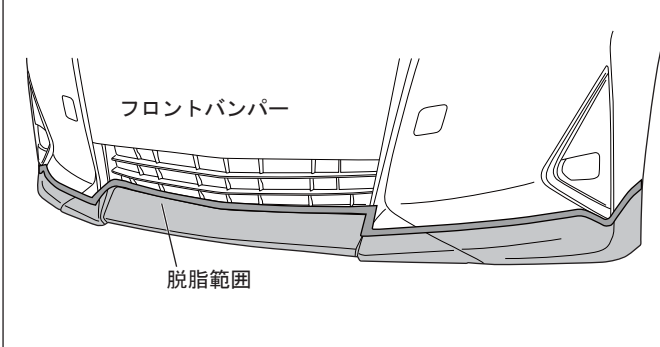


6. 図10のようにフロントスポイラー①の上端（モール貼付け部はモール上端）に合わせてマスキングテープを貼り付ける。

△注意：PACプライマー塗布範囲のマスキング作業のため正確な位置出し、マスキングを行ってください。

7. フロントスポイラー①を取り外す。

図11 ※LH図示 左右共通作業

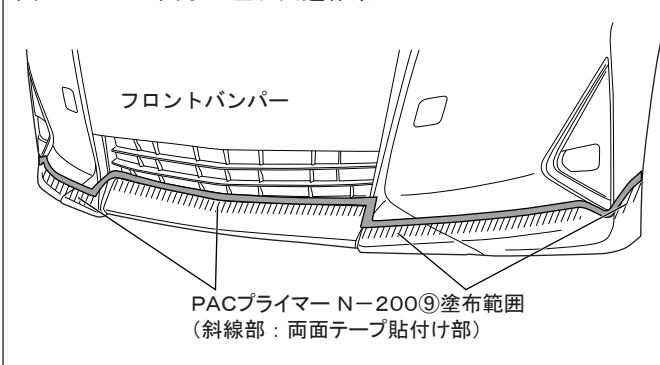


8. 図11のようにフロントスポイラー①の両面テープ貼付け部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方方向に拭いて脱脂する。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させてください。

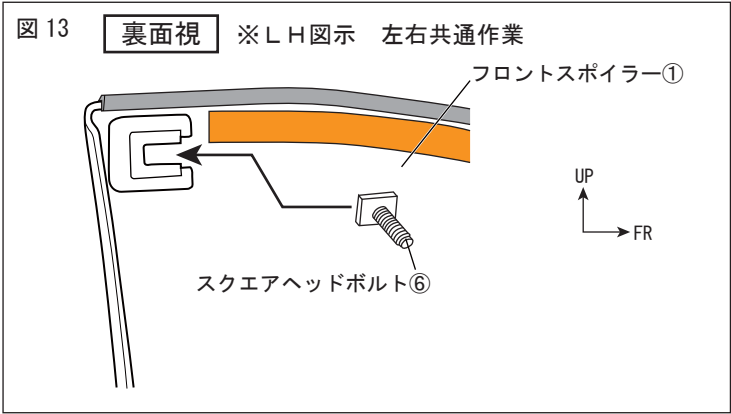
図12 ※LH図示 左右共通作業



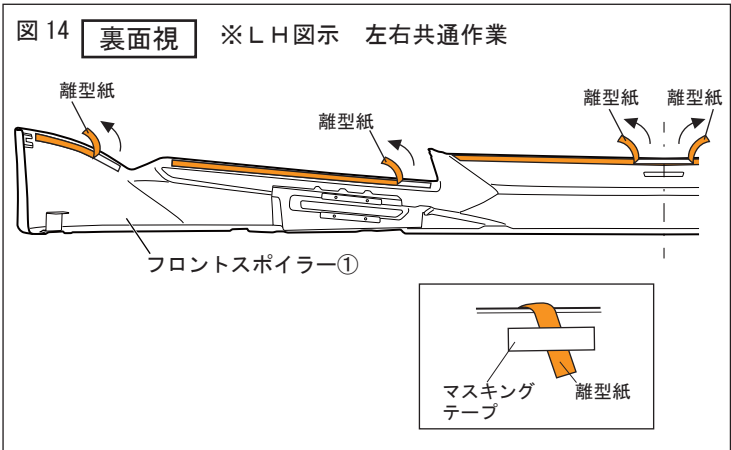
9. 図12のようにフロントスポイラー①の両面テープ貼付け部（左図斜線部）にPACプライマーN-200⑨を塗布する。

△注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

10. マスキングテープを剥がす。
※型紙⑧は剥がさないでください。



11. 図 13 のようにフロントスポイラー①にスクエアヘッドボルト⑥を取り付ける。
(左右各 1 箇所)



12. 図 14 のようにフロントスポイラー①の両面テープの離型紙を矢印の方向に約30mm 剥がしてマスキングテープ等で表側に貼付ける。

△注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□フロントスポイラーの取付要領

1. 図 15 のようにフロントバンパーにフロントスポイラー①を型紙⑧の取付高さ位置を合わせてかぶせ、側面をクリップナット⑦で仮締めする。

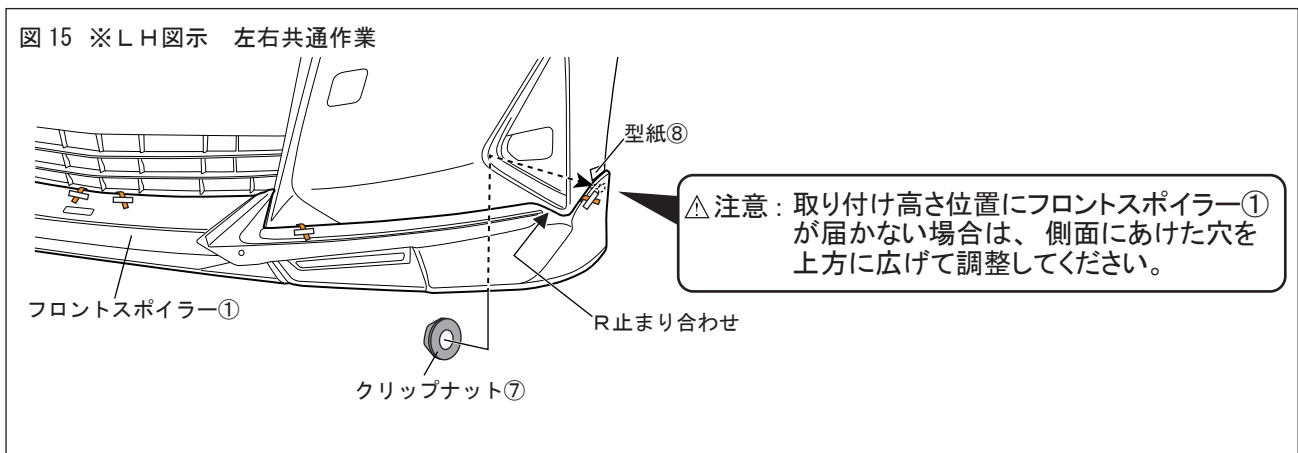
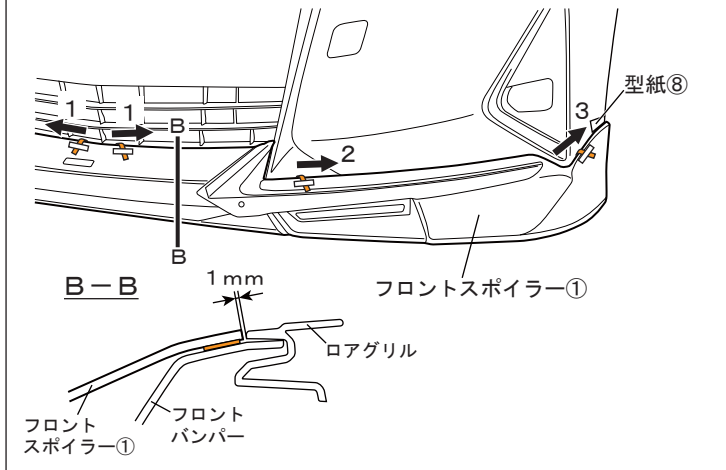


図 16 ※LH図示 左右共通作業



2. 図 16 のように各部の位置、隙を確認して両面テープの離型紙を矢印の方向へ番号順に剥がしながら貼付け圧着する。

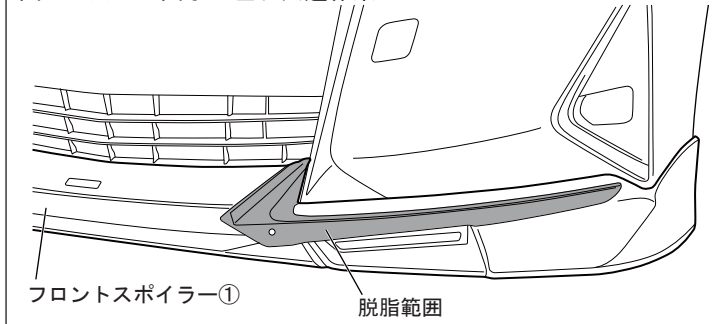
⚠ 注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

3. クリップナット⑦を本締めする。
4. 型紙⑧を剥がす。

👉 **アドバイス** 両面テープの接着力は安定するまで3~5時間程度必要です。製品の取付け後は、最低3時間程度、強い振動や風圧（車両の移動を含む）が、掛からないようにオープンタイム（静止時間）お取りください。

⚠ **警告** 両面テープは十分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮き・剥がれ等の症状が発生し脱落などの重大な不具合が発生する可能性があります。両面テープ接着後、24時間以内は雨・洗車等で接着部に水が掛からないようにしてください。接着力が低下し、剥がれ・脱落等が発生する可能性があります。

図 17 ※LH図示 左右共通作業

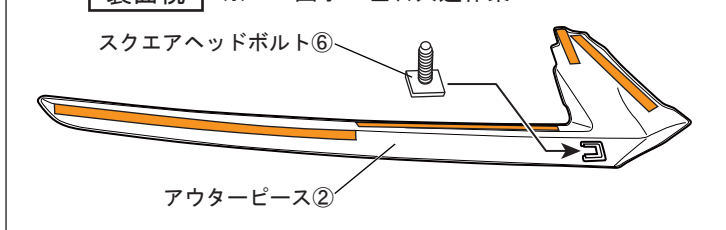


5. 図 17 のようにフロントスポイラー①のアウトピース②貼付け部の汚れを取り除き、IPA 又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂する。（左右各1箇所）

⚠ 注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

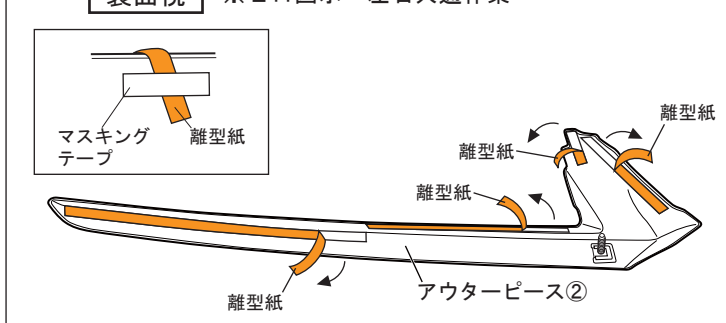
👉 **アドバイス**：脱脂後は、十分に乾燥させてください。

図 18 裏面視 ※LH図示 左右共通作業



6. 図 18 のようにアウトピース②にスクエアヘッドボルト⑥を取り付ける。（左右各1箇所）

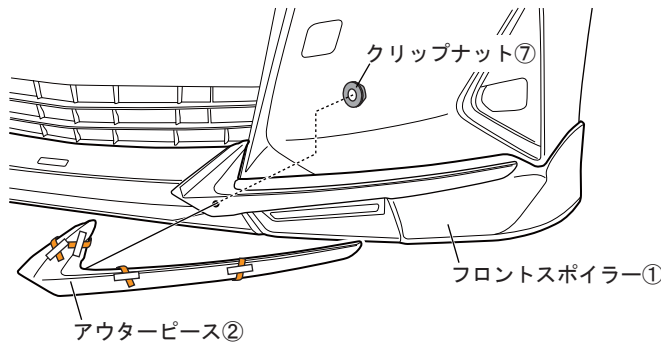
図 19 裏面視 ※LH図示 左右共通作業



7. 図 19 のようにアウトピース②の両面テープの離型紙を矢印の方向に約30mm 剥がしてマス킹テープ等で表側に貼付ける。

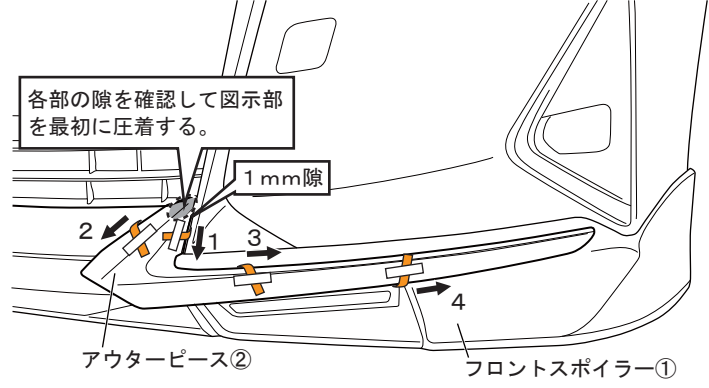
⚠ 注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

図 20 ※LH図示 左右共通作業



8. 図 20 のようにフロントスポイラー①にアウターピース②をかぶせ、裏側をクリップナット⑦で仮締めする。(左右各1箇所)

図 21 ※LH図示 左右共通作業



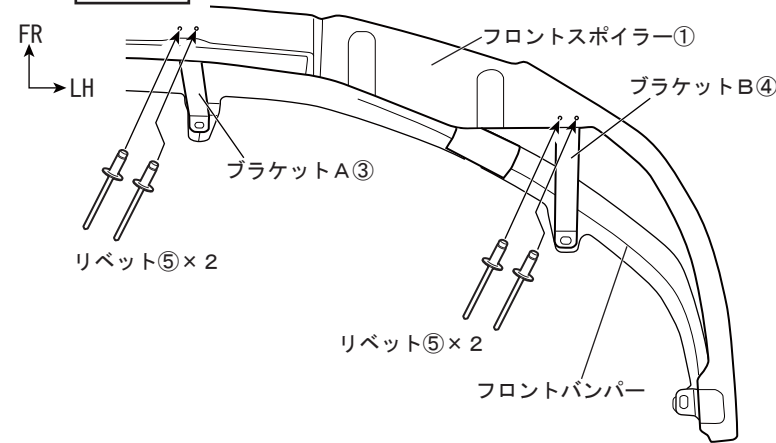
9. 図 21 のように取付け位置及び各部の相沿いを確認して両面テープの離型紙を矢印の方向へ番号順に剥がしながら貼付け圧着する。

△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

10. 圧着後、クリップナット⑦を本締めする。(左右各1箇所)

11. 図 22 のようにフロントスポイラー①下面にブラケットA③、ブラケットB④をリベット⑤で固定する。(左右各2箇所)

図 22 下面視 ※LH図示 左右共通作業



[拡大図]

